

名古屋大学宇宙地球環境研究所（ISEE）超学際ネットワーク形成推進室
特任助教または研究員（任期付正職員）の公募（ISEE 人事公募 2025 年度 4 号）

1. 募集者名称 国立大学法人東海国立大学機構

2. 公募人数 1 名

3. 職務内容

【雇入れ直後】

（背景）名古屋大学宇宙地球環境研究所（ISEE）は、令和 6 年度から「超学際ネットワーク形成推進室」を新設し、5 つの参画機関（国立歴史民俗博物館、山形大学高感度加速器質量分析センター、九州大学アジア埋蔵文化財研究センター、情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設、名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター）と連携して、共同利用・共同研究システム形成事業～学際領域展開ハブ形成プログラム～（宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ超学際ネットワーク形成）を開始しました（<https://transeha.isee.nagoya-u.ac.jp/>）。このプログラムを通じて、激甚太陽嵐の現代文明への影響の評価や、新しい正確な年代決定による歴史学・考古学の新展開をはかり、宇宙に拡大する持続的な発展型社会の形成と次世代人材育成を目指します。

（職務内容）

本公募では、上記プログラムの文理融合データベース研究開発グループ（名古屋大学、情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設、統計数理研究所）に所属し情報学、データ科学、宇宙科学、地球科学、古地磁気学、文化財科学、考古学、歴史学、文献史学のいずれかの専門性を基盤として、これらの分野に関連するデータベースの開発やメタデータの設計を通じた研究開発を推進できる方を求めます（14 の 1）もご覧ください。また、宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ文理融合研究を意欲的に推進するとともに、超学際ネットワーク形成を推進するコーディネーターとしての役割を担うことを期待します。詳細については、12 の問い合わせ先までお問い合わせください。

【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務

4. 就業場所 【雇入れ直後】愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所

【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所

【備考】プログラム内の交流をはかるため、情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設（東京都）に年間合計 1 か月程度滞在すること。

5. 任期 2027 年 3 月 31 日まで

・雇用契約は年度毎とし、最大 2029 年 3 月 31 日まで延長の可能性あり

※雇用更新は、研究成果内容・量、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算等により判断。

・最終雇用年齢は 65 歳に達した年の 3 月 31 日まで

6. 身分・待遇 特任助教または研究員（任期付正職員）

勤務形態：週 38.75 時間勤務を基本とした裁量労働制適用

給与：月額約 40 万円（年俸制、本学の給与規定により決定）

休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

加入保険等：文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金）、雇用保険、労災保険

受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

7. 着任時期 2026 年 4 月 1 日以降できるだけ早い時期

8. 応募資格 次の条件を全て満たしていること。

1) 修士修了以上。博士の学位を有していることが望ましい。

博士の学位を有している場合には、特任助教として採用する。

2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。

9. 選考方法 書類審査により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。

10. 応募締切 2025 年 12 月 15 日（月）

11. 提出書類

(1) 履歴書

(2) 研究歴（A4 で 2 枚以内）

(3) 業績リスト（論文、査読の有無）、国際学会発表、招待講演、外部資金の獲得状況、受賞歴）

(4) 主要論文 3 編までのコピー各 1 部を添付

（投稿論文がない場合には、学位論文などの研究活動実績がわかるもの）

(5) 研究計画書（5000 字以内、計画している文理融合研究の内容、どのように展開しようと考えているかについても詳細に記入してください）

(6) 着任可能時期

(7) 2 名の方からの推薦書、又は本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先を記入した書面

(8) 類型該当性の自己申告書（様式 1） 14. その他を参照してください。

12. 書類送付先及び送付方法

「11. 提出書類」を全て一つの pdf ファイル（容量 10 MB 以下）とし、電子メールに添付して、件名：Application for ISEE job opportunity No.4 FY2025 を付し、

名古屋大学研究所事務部総務課人事係アドレス：inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp

まで送付すること。

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

（送付後 3 営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「12. 問い合わせ先 (1) 提出書類について」まで連絡してください。）

13. 問い合わせ先

(1) 提出書類について

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 F3-3(250)

名古屋大学宇宙地球環境研究所

TEL：052-789-5539

Mail：ken-jin@t.mail.nagoya-u.ac.jp

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

(2) 研究内容等について

名古屋大学宇宙地球環境研究所：三好由純（miyoshi(at)isee.nagoya-u.ac.jp）

1 4. その他

- 1) 本公募では、職務内容の性質をふまえ、検索やメタデータ設計などに関して、生成 AI をはじめとした先端的手法を活用した研究に興味がある方も歓迎します。
- 2) 本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って使用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。
- 3) ISEE では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト : <https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言 : <https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。

- 4) 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」にける管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。